平成30年度 山口県高等学校バスケットボール新人大会
兼 山口県体育大会

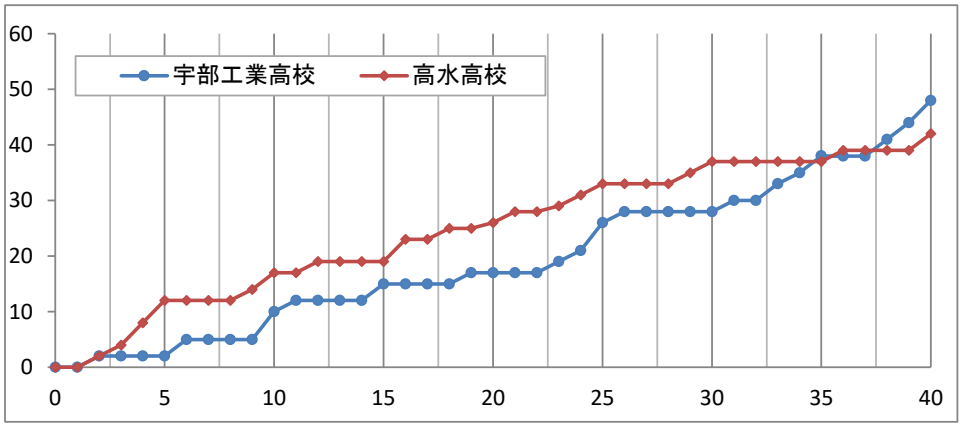
男子決勝リーグ

主審　柳田　雅人

副審　廣中　俊

宇部工業高校	48	10 — 17 7 — 9 11 — 11 20 — 5 —	42	高水高校
	○		●	

No. 18A2　　日時：2019年1月18日（金）11：00　　会場：下松スポーツ公園体育館



宇部工業高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	＊古谷　楓（C）	17	3	4	0	1	10	7
5	＊藤本悠佑	8	0	4	0	3	8	0
6	＊笠原健佑	13	3	2	0	2	1	3
7	菊川斗希	−	−	−	−	−	−	−
8	＊清宮麗志	6	2	0	0	3	3	2
9	長尾拓海	−	−	−	−	−	−	−
10	倉本昂哉	0	0	0	0	0	0	1
11	潮崎皓雅	−	−	−	−	−	−	−
12	＊大脇心太朗	4	0	2	0	2	7	0
13	伊藤郁哉	−	−	−	−	−	−	−
14	大本翔眞	−	−	−	−	−	−	−
コーチ	西村　修							
	合計	48	8	12	0	11	29	13

高水高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
2	今井大雅	−	−	−	−	−	−	−
5	兵頭寿稀也	5	1	1	0	1	4	0
8	池田裕仁	−	−	−	−	−	−	−
18	中村昂輝	−	−	−	−	−	−	−
21	＊森下一徹	2	0	1	0	1	1	2
30	山本滉平	−	−	−	−	−	−	−
31	＊星野北翔（C）	9	0	3	3	1	7	4
34	藤村愛斗	−	−	−	−	−	−	−
71	＊山本達揮	8	0	4	0	1	6	3
77	＊小方輝良	8	0	3	2	1	8	0
83	＊舩岡文太	8	0	4	0	1	6	1
88	濡田汐音	2	0	1	0	1		
コーチ	西村　崇							
	合計	42	1	17	5	7	32	10

＊…スターター　（C）…キャプテン　3P…3点シュート　2P…2点シュート　FT…フリースロー　F…ファウル　R…リバウンド　As…アシスト

戦　評

両者マンツーマンディフェンス。立ち上がり宇部工＃4、高水＃83のジャンプシュートでスタート。お互いシュートが決まらない重い雰囲気の中、高水＃31のドライブが攻撃の起点となり、レイアップや合わせで徐々に点差が開く。宇部工＃4の連続3Pで喰らいつくも、宇部工10－17高水。2Q、お互いに外から積極的にシュートを狙うが、オフェンスリバウンドが取れず攻撃が単発で終わる。どちらもメンバーチェンジやタイムアウトを取り、流れを変えようと試みるが、得点がなかなか伸びず、宇部工17－26高水で前半終了。3Q、宇部工が速い展開で攻撃を進め、宇部工＃5・＃4のジャンプシュートで得点を重ねる。対する高水も＃77がインサイドで攻撃にからみ、得点を上げる。宇部工が5点差まで詰めたところで、高水タイムアウト。その後高水は、落ち着きを取り戻し、高水＃21や＃71のシュートで再び点差を広げ、宇部工28－37高水。4Q、同じような展開でゲームが進むかと思われたが、宇部工が勝負強さを見せる。宇部工＃6の3Pや＃4のジャンプシュートで徐々に差を詰め、2点差まで迫る。一方高水は、苦しいシュートが続き、得点を上げることができない。宇部工＃6の3Pでついに宇部工が逆転に成功したところで、たまらず高水タイムアウト。残り4分、高水が＃71のシュートでようやく得点し、再び逆転をするも、宇部工＃8・＃6の連続3Pで宇部工が逆転し、宇部工48－42高水で試合終了。

記載者　河村　洋志　（所属）山口県高体連バスケットボール専門部

Copyright(c) 2011 Yuzo Kosaka All Rights Reserved